



こけしの子 FINAL

学校教育目標 「夢に向かい、主体的に学ぶ児童の育成」

みんなで事故やけがのない楽しい連休にしましょう

子供たちには、先日実施した避難訓練や交通安全教室ではもちろんのこと、普段から身の安全の守り方について指導しています。明日からの4連休も、子供たちが安全な生活ができるように御家庭でも御声掛けくださいますようお願いいたします。

子供たちに気を付けてほしいこと

① 交通事故に気を付ける

* 飛び出しは絶対にしないこと、横断歩道を渡るときは、必ず止まって左右の確認をすること。

② 水の事故に気を付ける

* 川や水路の水かさが増し、流れが速くなっています。ため池も同様に、絶対に近付かないこと（家族と遊びに行くときも同じです）。

③ 火の事故に気を付ける

* 火遊びは絶対にしないこと。ライターやマッチには触りません。家で留守番をするときには、調理器具等の取り扱いに十分気を付けること。

④ 不審者から身を守る（「いか」「の」「お」「す」「し」を守る）

* 知らない人には絶対について行かないこと（連休中は、特に観光客等の出入りが多く、いろいろな人が地域に入ってきます）。また、人気のないところでは遊ばないこと。※知らない人について『いか』ない、車や悪い誘いに『の』らない、「たすけて」と『お』お声を上げる、『す』ぐに逃げる、大人の人に『し』らせる。

⑤ 自転車に乗るときはヘルメットを着用し、歩行者にも気を付ける

* 自転車は、道路左側の端に寄って通行しなければなりません。また、二人乗りや並進は危険なので絶対にしないこと。

⑥ 健康に気を付けた生活を行う

* 連休後に疲れを残さないような規則正しい生活に心掛けましょう。連休が明けると2週間後の運動会に向けて忙しくなります。



“自分の命は、自分で守る”を常に大切に！



大きな地震は、連休中も起こる可能性は十分にあります。出掛けているときに地震が発生しても慌てることなく、頭をしっかり守り、どこに避難をすれば自分の命を守ることができるのかを、瞬時に判断することの大切さを話してきました。



御家庭におきましても、ぜひ話し合ってください。